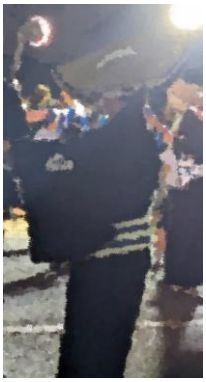
新潟市立新津第一中学校 地域と学校パートナーシップ事業 コーディネーターだより　令和8年9月18日　第３号

おれんじ通信



2026 新津の夏 ♡ 地域の皆さんと共に



松坂流し♡

編み笠を深く被った男踊りで『静の美』とも称えられる『新津松坂』。その歴史は安土桃山時代からと聴きます。伝統ある民謡流しですが、現代では様々な人が気軽に参加して、新津のまちを盛り上げる行事となっています。





8月16日、新津本町通りにて行われた松坂流しには、20団体が参加し、一帯をあでやかに埋めつくしました。一中生も約290人が部活毎にユニフォームや浴衣など衣装に趣向を凝らし、若々しい踊りで見物客の目を楽しませました。

右の写真は、**7月15日**、体育館に新津松坂協会の方々にお越しいただき、学年毎に新津松坂の踊り方をご指導いただいた際の様子です。





1，2，3，4　♪

にいつ夏祭り♡

恒例の『にいつ夏祭り』（8/19～20)も、昨年から新津青年会議所による“AKIHA-Be ONE”の方々により趣が一新し、堀出神社の参道が提灯で美しく飾られるようになりました。

今回、その提灯の飾り付けを一中の有志がボランティアとして手伝わせていただきました。地域の方たちと社務所内で電球を提灯に取り付けたり、参道で単管に吊るす作業を行いました。初めての参加でしたが、いい体験となりました。





こんな風につけるのですね…





若者や親子連れの来場者でいっぱいでした





はさ木準備♡

毎年、稲刈りに先駆け、一中田の脇に単管を組み立てて稲を干すためのはさ木を作ります。








「この国には、誰にも知られず輝く人々がいる。」←『新プロジェクトX』より

8月21日朝、学校の倉庫からトラックで運び出された単管は、集まってくださった西部コミ協を中心とした大勢の地域の方々と職員有志の手によって次々に繋ぎ合わされました。例年よりは少し涼しかったとはいえ、なかなかハードな作業です。老若男女、一気呵成に仕上げる姿は、とても勇ましく、カッコイイです。

ご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました！

稲刈り2026

今年の夏は大雨や異常気象が日本列島を襲い、新潟でも雨の日が続いて稲刈り予定日の９月１０日の実施は難しいのではと思われました。しかしながら、てるてる坊主が功を奏したのか、当日は雨がピタリと止んで、絶好の稲刈り日和となりました。

今回の稲刈りは、生徒作成のチラシを配って広く地域の方、保護者の方々にボランティアの呼びかけをしました。いつも手伝ってくださる西部コミ協や民生委員の方々をはじめ、PTAや大学生など多くの方が参加してくださいました。

みんなで力を合わせ、今年は例年より早く稲を掛け終えることができました。

皆さま、ありがとうございました♡








ほどけないように縛るのはコツがいります

こちらから読み込めます

地域教育コーディネーター　菅井 葉子

０９０－８８７５－２８１４（直通）
０２５０－２２－３６２２（学校代表）

おれんじ通信は学校ホームページでもご覧になれます。　ＵＲＬhttp://www.niitsu1jh.city-niigata.ed.jp/